

「にいがた市民大学」運営委員会 会議概要

第 3 回 「にいがた市民大学」運営委員会	
開催日時	令和 2 年 12 月 16 日（水） 午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分
会場	新潟市生涯学習センター交流ホール 2
出席者	委員：荒川学長、追手委員（委員長）、阿曾委員、飯村委員、角張委員、田中委員、中村委員、橋本委員、山田委員 以上 9 名 事務局：生涯学習センター所長、所長補佐、センター職員 2 名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) [報告]</p> <p>①令和 2 年度 にいがた市民大学特別講座アンケート結果について</p> <p>◎報告資料 1-1～1-3 に基づき、事務局から令和 2 年度の特別講座受講者による満足度や意見・感想について報告しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の講座参加者の男女比や、学生の出身校については、把握しているか。</li> <li>→男女比は大体、3:7 くらい。男女比と学生の出身校については、アンケートで聞いていないためはっきりしたものは把握していない。</li> <li>・アンケート内の、インターネット動画ライブ講義に参加するかという項目については、実際どのように聞いていたのか。</li> <li>→受講者は会場で受講、会場のパソコンと講師のパソコンをつなぐと定義したうえで、参加するかどうかを聞いていた。</li> <li>・アンケートをとった後、受講者からの意見を次回に反映させたことを告知しているか。</li> <li>→特にフィードバックはしていない。</li> <li>・受講者の講座を知ったきっかけが、市報にいがたやチラシなどの紙ベースのものが多いが、これからは HP 等をきっかけとした受講が増えるとうい。テーマによって受講する年代が異なるため、年代別に、インターネット動画ライブ講義に参加するかしないかの分析をすると活用できるデータが出てくると思う。</li> <li>・受講者が自宅等のパソコンでインターネット講義を受講する場合、参加人数はどれくらいか。</li> <li>→現在取得している Zoom のライセンスでは 100 人まで参加できるが、受講料や受講者の自宅環境の問題があるため、これから検討する必要がある。</li> </ul> <p>②令和 2 年度 にいがた市民大学プレ講座について</p> <p>◎報告資料 2 に基づき、事務局から講義や広報の日程等について報告しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の録音や録画を行うことを考えているか。</li> <li>→考えていない。</li> <li>・にいがた未来ポイントとは何か。また、来年度の講座はポイントの対象になるのか。</li> <li>→にいがた未来ポイントとは健康や環境に関する講座を受講するとリ्यूーとカード等にポイントが付与できるものである。ポイントの発行が今年度で終了</li> </ul>

	<p>するため、来年度の講座はポイントの対象にはならない。</p> <p>(2) [協議]</p> <p>①令和3年度 にいがた市民大学実施概要(案)について</p> <p>◎協議資料 1-1～1-6に基づき、事務局から来年度の講座の概要や受講の流れ、広報計画、各講座プログラムについて説明しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議資料 1-2 の公開講座の内容は前回からかなり変わったのか。</li> <li>→今年度前期講座を実施した場合、「ポスト冷戦」後の安全保障を考える、について行う予定だった。</li> <li>・募集案内パンフレットは、ある程度できているのか。</li> <li>→来年4月に配布予定。</li> <li>・市の取り組みをアピールするため、パンフレットにSDGsのロゴと、「SDGsを支援しています」という一文を入れるとよいのではないか。各講座も、講師の協力が得られれば、「この講座はSDGsのこの目標に対応している」という一文を入れるとよいのではないか。</li> <li>・「認知症」と「感染症」の講座のチラシの配布先に、薬剤師会、歯科医師会、看護協会、介護福祉士会を追加していただきたい。</li> <li>・「街中の移動を考えよう」講座の第10回目のワークショップには、行政側の人も参加するとよいのではないか。</li> <li>・「感染症」講座のコーディネーターには、第1回目の講義で、受講者の前に顔を出していただいた方がよいのではないか。</li> <li>→感染症予防の観点から、会場に来るのは難しいというお話があった。</li> <li>・プレ講座はマスコミに取り上げていただくとよいのではないか。</li> </ul> <p>②令和3年度 新型コロナ禍におけるにいがた市民大学講座運営等対応(案)について</p> <p>◎協議資料 2に基づき、事務局から新型コロナ禍における来年度の市民大学講座の運営等対応(案)について説明しました。</p> <p>→質問や意見はありませんでした。</p> <p>3 閉会</p>
傍聴者	0名
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・報告資料 1-1 令和2年度 にいがた市民大学 特別講座「心理学」アンケート結果</li> <li>・報告資料 1-2 令和2年度 にいがた市民大学 特別講座「SDGs」アンケート結果</li> <li>・報告資料 1-3 令和2年度 にいがた市民大学 特別講座「日本酒学」アンケート結果</li> <li>・報告資料 2 令和2年度 にいがた市民大学プレ講座について</li> <li>・協議資料 1-1 令和3年度 にいがた市民大学 実施概要(案)について</li> <li>・協議資料 1-2 令和3年度 「つながりから見えるアジアの姿と未来」講座(案)</li> <li>・協議資料 1-3 令和3年度 「ヒトにも自然にもやさしい街中の移動を考えよう」講座(案)</li> <li>・協議資料 1-4 令和3年度 「認知症とともに～安心して暮らせる社会づくり～」講座(案)</li> <li>・協議資料 1-5 令和3年度 「ミュージアムから見た新潟」講座(案)</li> <li>・協議資料 1-6 令和3年度 「皆で感染症を考えよう」講座(案)</li> <li>・協議資料 2 令和3年度 新型コロナ禍におけるにいがた市民大学講座運営等対応</li> </ul>

	(案)について
--	---------